

改正の概要

1 「分類策定に当たっての基本的な考え方」及び「分類表の構成」の明記

分類体系の全体像を概観することを可能にし、本分類利用者の利便性を向上させるため、「分類策定に当たっての基本的な考え方」及び「分類表の構成」を分類表と併せて明記することとする。

2 分類項目の変更

(1) 基本分類表の変更

WHO 勧告に基づく改正	コードの削除	49
	コードの新設	184
	コード名の変更	130
その他(用語の適正化等)		554

(主な改正内容)

(7) WHO勧告に基づく改正

- i 新たな疾病概念の確立や疾病概念の変更等に伴う項目の新設・組替え・細分化
 - ① 白血病、リンパ腫(C81-C96):疾病概念を整理し、定義を明確化するとともに、グレード等を区分して細分化
 - ② ポリオ後症候群(G14):灰白髄炎<ポリオ>の続発・後遺症(B91)とは別概念と整理し、項目を新設
 - ③ 両眼性及び単眼性視覚障害(盲を含む)(H54):国際眼科学会理事会決議やWHO勧告に基づく重症度の分類に従い、細分項目を整理
 - ④ ヒト・メタニューモウイルス:従来ICD上は特定の分類が設けられていなかったが、「J12.3ヒト・メタニューモウイルス肺炎」及び「J21.1ヒト・メタニューモウイルスによる急性細気管支炎」を新設
 - ⑤ 腹壁ヘルニア(K43):腹壁ヘルニアを「癒痕ヘルニア」、「傍ストーマヘルニア」及び「その他及び詳細不明の腹壁ヘルニア」に細分
 - ⑥ 痔核:循環器系(I84)から消化器系(K64)へ移動し、病期別分類を導入
 - ⑦ 急性膵炎(K85):特発性、胆石性、アルコール性等、原因による細分を導入
 - ⑧ じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域(L89):病期別分類を導入し細分化
 - ⑨ 腎不全(N17-N19):急性腎不全と慢性腎臓病の概念整理を行い、後者について病期別分類を導入
 - ⑩ 産科的死亡(O60、O96、O97):陣痛前後等の分類や原因別の細分を導入

- ⑪ 地震による受傷者 (X34) : 地殻変動、津波など原因をより細分化
- ⑫ 薬剤耐性の病原体 (U80-U85) : 耐性を示す薬剤をベータラクタム系とその他の抗生物質、抗菌薬、抗腫瘍薬に整理し、より詳細に細分

ii 臨床での活用に対応した名称の変更

- ① 西ナイル熱→西ナイルウイルス感染症 (A92.3)
- ② インスリン依存性糖尿病<IDDM>→1型<インスリン依存性>糖尿病< IDDM > (E10)
- ③ インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>→2型<インスリン非依存性>糖尿病< NIDDM > (E11)
- ④ イートン・ランバート<Eaton-Lambert>症候群 (C80†)→ランバート・イートン< Lambert-Eaton>症候群 (C00-D48†) (G73.1)
- ⑤ ディスペプシア (症)→機能性ディスペプシア (K30)

iii 統計上の必要性から新設

- ① 敗血症性ショック (R57.2) : 原死因選択において敗血症 (A41.9)と区別する必要性からコードを新設したもの
- ② エマージェンシーコード (U06-U07)

(イ) 日本医学会が定める用語に基づく用語適正化等

- ① 「レンサ球菌」→「連鎖球菌」
例: レンサ球菌性敗血症→連鎖球菌性敗血症 (A40)
- ② カリニ肺炎を起こした HIV 病→ニューモシスチス・イロベチイ肺炎を起こした HIV 病 (B20.6)
- ③ 「新生物」→「新生物<腫瘍>」
例: 口唇の悪性新生物→口唇の悪性新生物<腫瘍> (C00)
- ④ 「ウイルス」→「ウイルス性」(例: ウイルス性肝炎)
- ⑤ その他、「たんぱく」→「タンパク」(例: リポタンパク欠乏症)、「靱」→「靱」(例: 靱帯の障害) 他多数

※山括弧<>は、代替可能な用語を意味する。

(2) 疾病分類表及び死因分類表の変更

基本分類表の変更に伴う見直し

(ア) 基本分類表の変更に伴う見直し

- WHO 勧告によるもの
- 用語適正化によるもの

(イ) 我が国における活用に対応した変更

- 脂質異常症に関連する疾病分類の変更等

a-0403	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	E15-E77, <u>E78</u> , E79-E90	→	a-0403	<u>脂質異常症</u>	<u>E78</u>
				a-0404	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	E15-E77, E79-E90

名称変更:「高脂血症」→「脂質異常症」(関連項目:c-0410)

- 部位不明の損傷等に関連する疾病分類の変更

例:部位不明の骨折 T14.2

「その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響」(c-1911)

→「骨折」(c-1905)